

日本美術サウンドアーカイヴ——堀浩哉《Reading Affair》1977年



©堀浩哉 撮影者不明

日時 2018年1月7日（日）15:00-19:00

会場 三鷹 SCOOOL

入場料 予約2500円／当日3000円

予約 <http://scool.jp/event/20180107/>

協力 ミヅマアートギャラリー

上演作品

堀浩哉《Reading Affair》（1977年、ファリデ・カド・ギャラリー（パリ））再演
堀浩哉＋堀えりぜによる《Reading Affair》の新作

レクチャー、トーク

出演 堀浩哉、畠中実、金子智太郎

日本美術サウンドアーカイヴ

日本にはこれまでに、美術館や画廊、アトリエや公共空間でさまざまな音を鳴り響かせてきた美術家がいる。しかし、ほとんどの音は鳴り止んでしまえば、再び聞くことがかなわなかった。視覚資料を中心とする美術史のなかで、音をめぐる情報はどうしても断片的なままに留まってしまふ。日本美術サウンドアーカイヴはこうした美術家たちによる参照しにくい過去の音にアクセスしようとするプロジェクトである。

作家や関係者へのインタビュー、文献調査、作家が所有する録音などを通じて、過去の作品にまつわる情報を収集し、整理する。そして、作品の再制作や再演を作家に依頼し、もしくは自分たちの手で行い、展覧会、イベント、レコードなどのかたちで発表していく。このような活動を通じて、日本美術における音の意義を検討し、その可能性を開くための基盤をつくりだしたい。

日本美術における過去の音について考えようとするとき、現代の私たちはたくさんの問いに出会う。それは各時代の美術の動向のなかでいかに位置づけられたのか。音楽をはじめとする同時代の他の芸術といかに結びつき、区別されたのか。同時代の聴覚文化や視覚文化といかに関わってきたのか。これらの問いを前にした人が、まず音に向きあうことから探求をはじめられるようにすることは、このプロジェクトの大きな目的のひとつである。

2017年10月 金子智太郎 畠中実

堀浩哉

1947年生まれ。美術家。1969年美術家共闘会議（美共闘）を結成し、議長。1970年多摩美術大学抹籍。60年代末から、絵画、パフォーマンス、インスタレーションなどを国内外で発表（1984年ベニスビエンナーレ、2016年釜山ビエンナーレなど）。1998年ユニット00（堀浩哉・堀えりぜ・畠中実）を結成しパフォーマンスを再開。2002年多摩美術大学教授（2015年まで）。2010年アーツ千代田3331内にアキバタマビ21を開設し初代プロデューサー（2012年まで）。単著に『滅びと再生の庭』。グループ展（1970年以降、選）

堀えりぜ

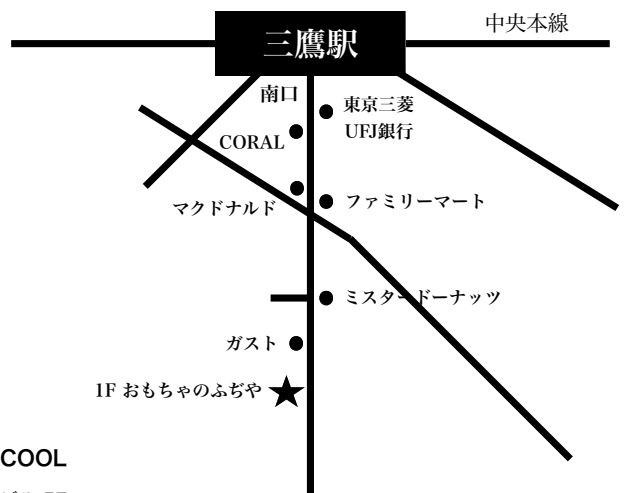
1948年生まれ。美術家。1970年多摩美術大学中退、Bゼミスクールや高松次郎『塾』などで学ぶ。70年代初頭からパフォーマンスやインスタレーションを発表し、堀浩哉のパフォーマンスのパフォーマーも勤める。1998年以降はユニット00として活動（2002年ATTITUDE2002 熊本市現代美術館、2003年と2006年越後妻有トリエンナーレなど）。近年は堀浩哉＋堀えりぜのユニットで活動中。

畠中実

1968年生まれ。NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 主任学芸員。多摩美術大学美術学部芸術学科卒業。1996年の開館準備よりICCに携わる。主な企画には「サウンド・アート——音というメディア」（2000年）、「サウンディング・スペース」（2003年）、「サイレント・ダイアログ」（2007年）、「可能世界空間論」（2010年）、「みえないいから」（2010年）、「[インターネット アート これから]——ポスト・インターネットのリアリティ」（2012年）、「アート＋コム／ライゾマティクスリサーチ 光と動きのポエティクス／ストラクチャー」（2017年）など。ダムタイプ（2002年）、明和電機（2004年）、ローリー・アンダーソン（2005年）、八谷和彦（2006年）、ライゾマティクス（2013年）、磯崎新（2013年）、大友良英（2014年）、ジョン・ウッド&ポール・ハリソン（2015年）といった作家の個展企画も行なっている。ほか、美術および音楽批評。

金子智太郎

1976年生まれ。美学、聴覚文化論。非常勤講師。最近の仕事に、論文「一九七〇年代の日本における生録文化——録音の技法と楽しみ」（『カリスタ』23号、2017）、発表「『環境』からの逸脱——1970年代日本の現代美術における音響技術」（表象文化論学会、2017）。共訳にジョナサン・スターン『聞こえる過去——音響再生産の文化的起源』（中川克志、金子智太郎、谷口文和訳、インスクリプト、2015）。<https://tomotarokaneko.com/>



東京都三鷹市下連雀 3-33-6 三京ユニオンビル 5F

<http://scool.jp/>